

平成 31 年 4 月 23 日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

官民連携に合わせた基盤整備調査を機動的に支援

～平成 31 年度 第 1 回 官民連携基盤整備推進調査費の配分～

平成 31 年度 官民連携による地域活性化のための基盤整備推進支援事業(官民連携基盤整備推進調査費) 第 1 回募集分について、中部地方整備局管内から下記の支援箇所が決定されましたのでお知らせします。

記

- 1 調査計画名 赤塚山公園における地域活性化のための基盤整備検討調査
- 2 実施主体 豊川市
- 3 配布資料
 - 別添 1 : 官民連携基盤整備推進調査費の制度概要
 - 別添 2 : 平成 31 年度 官民連携による地域活性化のための基盤整備推進支援事業 第 1 回実施事業一覧<中部地方整備局管内分>
 - 参考資料 : 国土交通省(本省)プレスリリース資料(抜粋)
※詳細は、国土交通省ホームページをご覧ください。
(http://www.mlit.go.jp/report/press/kokudoseisaku09_hh_000090.html)

【お問合せ先】

豊川市役所 都市整備部 公園緑地課 松原、川嶋
TEL:0533-89-2176 Eメール: koen@city.toyokawa.lg.jp

事業概要

平成31年度予算額：331百万円

- 各地域の個性や強みを活かした特色ある成長を図るためには、民間の投資効果が最大限に引き出されるよう、民間の設備投資等と一体的に基盤整備を実施することが重要である。
- 官民が連携して実施する民間投資誘発効果の高い基盤整備や広域的な地域戦略に資する事業について、民間の意思決定のタイミングに合わせ、機を逸することなく基盤整備の構想段階から事業実施段階への円滑かつ速やかな移行を図るため、地方公共団体が行う事業化検討に対して調査費補助を行う。（平成23年度創設）

事業内容

【配分先】地方公共団体（都道府県・市町村等）

【補助率】1/2

【募集・配分スケジュール】年3回配分

区分	募集期間	配分時期
第1回	1月28日～2月8日	4月23日
第2回	2月28日～4月5日	6月下旬
第3回	6月中旬～7月上旬	8月下旬

【支援内容】

民間事業活動と一体的に行うことにより、優れた効果の発現や効率性が期待できる国土交通省所管の基盤整備※の事業化に向けた検討経費を支援

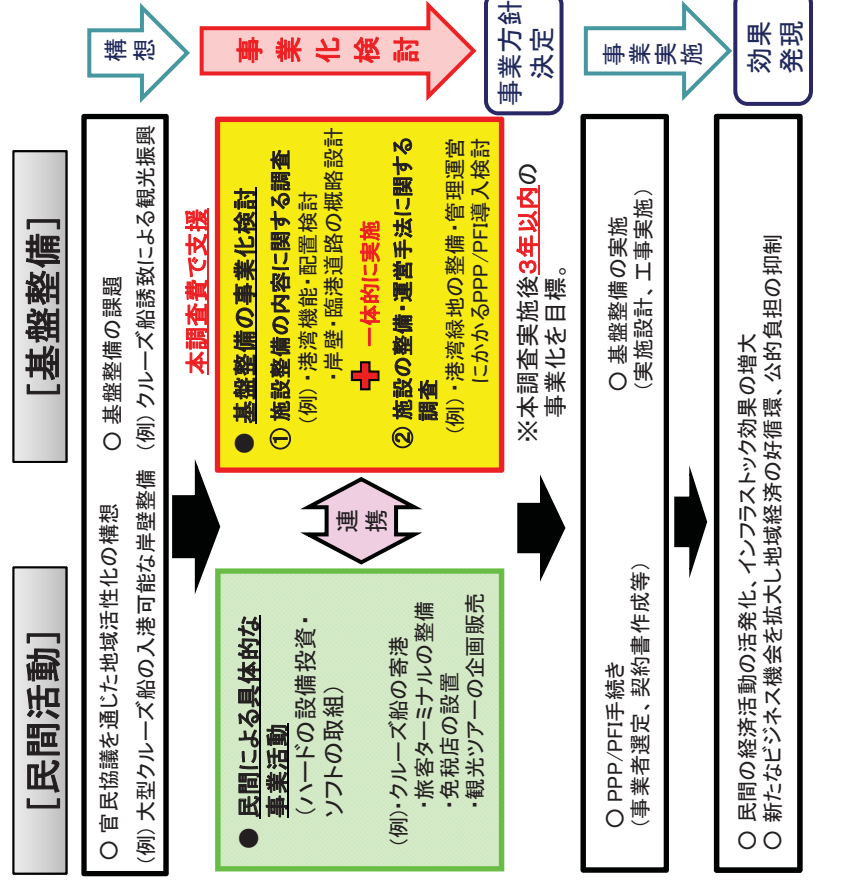
<調査内容>

- ① 施設整備の内容に関する調査
(例) 基礎データ収集、需要予測、概略設計、整備効果検討等
- ② ①で調査した施設の整備・運営手法に関する調査
(平成27年度拡充)

(例) PPP/PFI手法の選定、官民の業務分担、VFM算定等

※ 道路、海岸、河川、港湾、都市公園、市街地整備、空港等の公共土木施設

事業フロー



平成31年度 官民連携による地域活性化のための基盤整備推進支援事業 第1回実施事業一覽<中部地方整備局管内分>

別添2

調査計画名	実施主体	対象地域	概要	実施計画額(千円)	
				事業費	国費
1 赤塚山公園における地域活性化のための基盤整備検討調査	豊川市	愛知県豊川市	総合公園「赤塚山公園」においては、開園30周年のリニューアルに向けて、官民連携による地域活性化、交通の要衝を生かした観光振興の強化を図るため、民間事業者によるスポーツ合宿の実施やコミュニティバスの運行等と合わせて、公園施設の再整備に係る基本計画の検討、概略設計、P-PFI導入可能性検討調査を行う。	32,300	16,150
計		1件		32,300	16,150

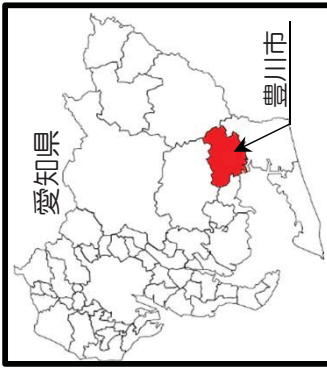
赤塚山公園における地域活性化のための基盤整備検討調査

地域の特徴等

- 豊川市の総合公園「赤塚山公園」は、愛知県の東部の東三河に位置し、東名高速道路豊川IC及び音羽蒲郡ICにより交通アクセスに優れ、豊川稲荷に次ぐ観光資源となっており、定住・交流施策に寄与する施設であることから、東三河振興ビジョンにおいて、広域的な観光拠点として位置づけられている。
- 観光面での認知度向上の取組の中で、豊川市観光協会により優れた地域資源として、平成30年3月に赤塚山公園を「とよかわブランド」に認定し、PRすることで、広く豊川市そのものの価値を高め、産業振興、観光推進と地域活性化を図っている。
- 開園から26年が経過し、利用者年齢層の変化、公園施設の老朽化などにより、公園の魅力低下に繋がることが懸念されることから、平成35年度の開園30周年リニューアルに向けて、官民連携による地域活性化、交通の要衝を生かした観光振興の強化を図ることを重視した再整備を行うことで、地域資源として磨き上げる方針を決めたところ。

【対象地域：愛知県豊川市】

位置図



(1)社会的背景・状況の変化等（きっかけ）

- ・平成28年3月策定された中部圏広域地方計画「中部圏創生暮らしやすさ実感プロジェクト」に即した地域資源の磨き上げに取り組み。
- ・平成29年3月策定された東三河振興ビジョンにおいて、新東名インパクトを活かした広域観光の新展開の拠点として、観光施設整備を取組み、広域的な周遊性の強化を図っている。
- ・平成29年度策定の豊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略において、「ひとの流れづくり」として、集客力の高い赤塚山公園などの地域資源の活用と新たなブランドの創出を図ることを位置づけ。
- ・平成31年度策定予定の第2次豊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略において、官民連携の重点プロジェクトとして位置づける予定。

(2)民間事業者の活動・新たな投資・予定

- ・豊川市観光協会、豊川稲荷による観光と豊川稲荷の宿坊を宿泊所としたスポーツ合宿を企画・実施（平成31年度～）
- ・豊川市農業担い手育成総合支援協議会による豊川産の農産物等の販売し、新規就農者支援や地産地消の推進活動（平成31年度～）
- ・豊川市地域公共交通会議によるコミュニティバスのローテーションシステム構築・運用（平成33年度～）
- ・特定非常利活動法人A社による知的障害者の職業訓練とした販売活動と、B社による地元生産野菜の販売の同時開催とした事業拡大（平成35年度～）

(3)基盤整備の必要性（現状の課題等）

- ・公園施設が老朽化し、開園30周年に向けて改修が必要
- ・社会情勢の変化により、公園施設や管理運営面などに関する市民ニーズも変化しており、時代のニーズに合った施設に再整備することが必要
- ・地域活性化のため官民連携とした活動により、広域圏の来園者を誘致することが急務

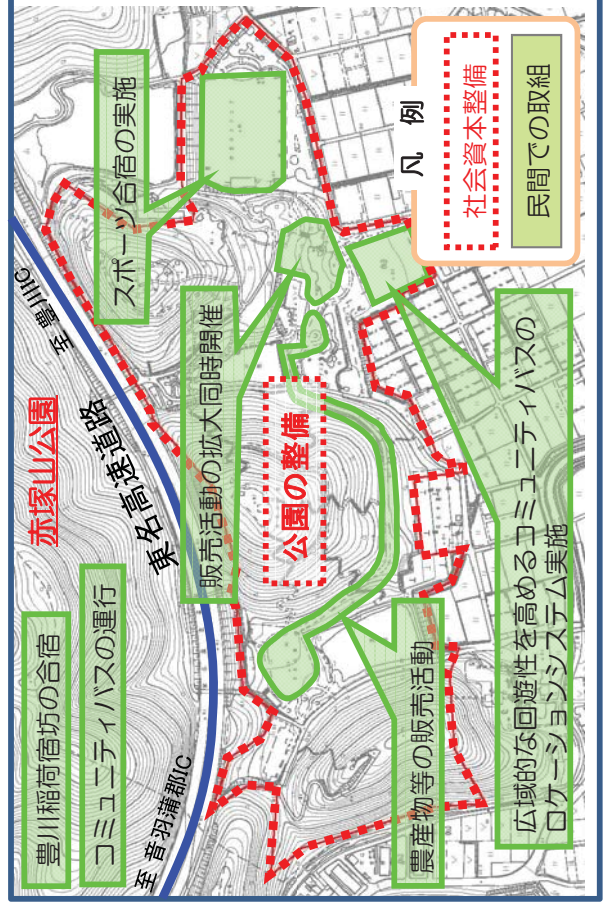
密接な
関連性

(4)【調査内容】

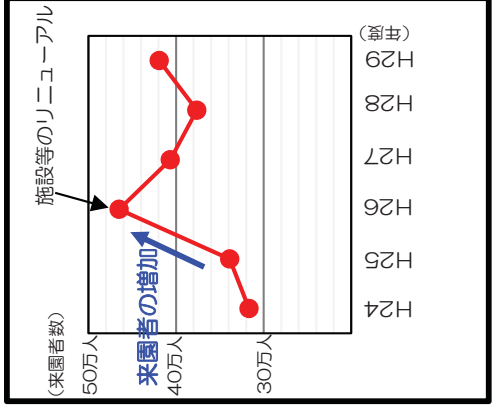
- ①公園施設の再整備に係る基本計画・基本設計の検討（園路、広場、駐車場等の公園施設整備に係る概略設計等）
- ②公園施設の整備・管理運営に係るP-PFI導入可能性検討

(5)民間の活動と一体的に整備する効果

- ・公園の魅力向上による公園利用者の増加。
- ・基盤整備を行うことにより、民間事業者の活動が活発になることで、観光客の増加に繋がりがり、滞在時間を延ばすことで、消費単価の上昇を促し、地域全体の価値の向上が図れる。



赤塚山公園 施設リニューアル時の来園者推移



平成 31 年 4 月 23 日
国土政策局広域地方政策課

民間活動に合わせた基盤整備調査を機動的に支援！

～平成 31 年度 第 1 回 官民連携基盤整備推進調査費の配分～

国土交通省は、1月28日(月)～2月8日(金)に案件募集をした「官民連携基盤整備推進調査費(第1回募集分)」について、別添1のとおり、地方公共団体が実施する9件の調査案件の支援を決定しました。

各地域の個性や強みを活かし、特色ある地域の成長を図るためには、官民が連携し、民間の設備投資等と官による基盤整備を一体的に行うことが必要です。

本事業は、官民連携による広域的な地域戦略に資する社会基盤整備を推進するため、民間の設備投資等と一体的に実施する基盤整備の事業化検討を支援するための制度です。

(配分先：地方公共団体、補助率：1/2)

【添付資料】

- ・別添 1 平成 31 年度第 1 回実施事業一覧
- ・別添 2 平成 31 年度第 1 回実施事業概要
- ・別添 3 官民連携基盤整備推進調査費の制度概要

【その他】

- ・募集情報や過去の実施例等は以下をご覧ください。

国土交通省 HP 「官民連携による地域活性化のための基盤整備推進支援事業」

(<http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kanminrenkei.html>)

【問合せ先】

国土政策局広域地方政策課調整室

専門調査官 紙谷、成田、主査 植田

代表：03-5253-8111(内線 29-914、29-916、29-924)

直通：03-5253-8360

FAX：03-5253-1572

平成31年度 官民連携による地域活性化のための基盤整備推進支援事業 第1回実施事業一覧

別添1

調査名	実施主体	対象地域	概要	実施計画額(千円)	
				事業費	国費
1 秋田港における大型クルーズ船受入による賑わい創出のための基盤整備検討調査	秋田県	秋田県秋田市	秋田港本港地区において、広域観光周遊ルート「日本の奥の院・東北探訪ルート」の観光地を巡るツアー企画などと連携し、寄港が増加する大型クルーズ船の受入環境を推進し賑わい創出を図るため、民間事業者による施設整備や新埠ツアラーの企画等に合わせ、大型クルーズ船受入に対応した岸壁、臨港道路、公園、駐車場の概略設計等を行う。	50,000	25,000
2 唐津港におけるクルーズ船受入による地域活性化のための基盤整備検討調査	佐賀県	佐賀県唐津市	唐津港において、広域観光周遊ルート「温泉アイランド九州 広域観光周遊ルート」に位置付けられている市内外の観光地と連携し、クルーズ船の寄港に向けた受入を推進するため、民間事業者によるおもてなしや歓迎イベント施設の設置と合わせて、クルーズ船受入に必要な港湾施設整備、駐車場の配置検討及び概略設計等を行う。	33,000	16,500
3 会津若松駅周辺における交通結節点機能強化のための基盤整備検討調査	会津若松市	福島県会津若松市	広域観光周遊ルート「日本の奥の院・東北探訪ルート」に位置付けられている会津若松駅周辺において、周辺道路やバスロータリーの利便性・安全性の確保、観光の玄関口としてのシンボル性や賑わい向上を図るため、民間事業者によるバス路線と乗合所の整備再編や観光案内施設の機能強化等と合わせ、駅前広場、道路、駅舎施設整備に係る配置検討や概略設計、PPP/PFI導入可能性検討等を行う。	49,800	24,900
4 JR端岡駅における交通結節点機能強化のための基盤整備検討調査	高松市	香川県高松市	高松市西部南地域の核となるJR端岡駅について、アクセス性が高く、多様な交通モードとの交通結節点とすることで、民間事業者による駅舎等の改良やバス路線の再編等と合わせて、駅前広場、自由通路、アクセス道路の一体的な整備に向けた基本計画の検討や駅前広場の整備、管理運営及び土地の利活用に関するPPP/PFI導入可能性検討を行う。	20,000	10,000
5 須坂長野東IC周辺地域における複合交流拠点形成のための基盤整備検討調査	須坂市	長野県須坂市	須坂市及び長野市周辺の観光地への玄関口であり、高速ネットワークの結節点となる須坂長野東IC周辺地域において、雇用の創出や交流人口の拡大などを図るため、民間事業者による観光集客施設、物流関連産業施設・ものづくり産業施設の整備に合わせ、交通処理計画の検討及びアクセス道路の概略設計等を行う。	10,000	5,000
6 長井地区における広域的な観光拠点機能拡充のための基盤整備検討調査	横須賀市	神奈川県横須賀市	三浦半島魅力最大化プロジェクトで観光周遊化を図る拠点として位置付けられている長井海の手公園において、公園隣接地の取得を契機として長井地区の広域的観光拠点機能を拡充するため、民間事業者による宿泊施設やレストラン等の整備、公園施設のリノベーション等に合わせ、公園整備に係る基本計画の策定や概略設計、アクセス道路に係る概略設計等を行う。	24,400	12,200
7 赤塚山公園における地域活性化のための基盤整備検討調査	豊川市	愛知県豊川市	東三河振興ビジョンで広域的な観光拠点に位置付けられている総合公園「赤塚山公園」において、開園30周年の記念事業として、官民連携による地域活性化、交通の便を活かした観光振興の強化を図るため、民間事業者によるスポーツ合宿の美術やコミュニケーションの運行等と合わせて、公園施設の再整備に係る基本計画の検討、概略設計、P-PFI導入可能性検討を行う。	32,300	16,150
8 五台山地域における広域的な観光拠点形成のための官民連携基盤整備検討調査	高知県	高知県高知市	高知県では、広域観光周遊ルート「スピリチュアルな島〜四国遍路〜」に位置付けられている五台山地域の観光振興を図る「盛り上げ事業」に取り組んでおり、牧野植物園や竹林寺、五台山公園を中心とした観光拠点を形成するため、民間事業者による宿泊や売店等の設置、イベントの開催等と合わせて、公園施設の再整備に係る需要予測、再整備計画の検討、PPP/PFI導入可能性検討を行う。	20,000	10,000
9 指宿市観音崎公園における広域的な観光交流拠点形成のための基盤整備検討調査	指宿市	鹿児島県指宿市	広域観光周遊ルート「温泉アイランド九州」のルート上にある道の駅いぶすきにおいて、広域観光拠点としての更なる機能強化を図るため、民間事業者による外国人向け観光ツアーの企画、アマン交通や貸客混載の試験運行、出荷者協議会による地元特産品の販売等に合わせ、駐車場等の再整備検討や概略設計、PPP/PFI導入可能性検討を行う。	17,800	8,900
計		9件		257,300	128,650